



環境報告書

2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）

発行日：2023年6月1日

MK エコプラント株式会社

宮城県黒川郡大郷町川内字中坪山1番33

TEL 022-359-5314

FAX 022-359-5319

目次

I.	組織の概要	2
	許認可一覧と処理能力	
	車両と設備	
	処理実績	
II.	環境マネジメントシステム	8
	環境活動の取り組み体制	
	みちのく EMS 登録情報	
	目標(2021 年度以降の環境目標)	
	環境目標と実績(パフォーマンス評価表) 2022 年度実績	
	具体的環境活動の評価	
	今後の課題	
	順守義務への適合状況(環境関連法規の順守状況)	
	内部監査・外部監査の報告	
	マネジメントレビュー(最高責任者による全体の評価見直しの結果)	
	コミュニケーション	

組織の概要

事業所名	MKエコプラント株式会社 おおさとリサイクルセンター
代表者氏名	代表取締役社長 丸山長裕
所在地	宮城県黒川郡大郷町川内字中坪山 1 番 33
事業内容	産業廃棄物・一般廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬 産業廃棄物・一般廃棄物の処分(中間処理)
資本金	10,000,000 円
沿革	2003 年 9 月 18 日設立
事業の規模	売上高 510,814,000 円(2022 年度)(2022 年 4 月 1 日~2023 年 3 月 31 日)
従業員数	21 名(内 パートタイマー 1 名、派遣社員 0 名を含む)
敷地面積	【事務所】敷地面積:256.06 m ² 延床面積:370.79 m ²
延床面積	【中間処理施設】敷地面積:11,220 m ² 延床面積:5,358.36 m ² 【積替え保管施設】なし

許認可一覧と処理能力

取扱い産業廃棄物

廃棄物種類	収集運搬	中間処理 (処理内容: 破碎、圧縮、切断、圧縮固化等)
産業廃棄物	燃え殻、汚泥(含水率85%以下のものに限る)、 廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、 ゴムくず、金属くず、 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 鉱さい、がれき類、ばいじん (石綿含有産業廃棄物を含む) ※各県の詳細は下記	【破碎処理】 廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず、 金属くず、ラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 木くず、がれき類、廃石膏ボード 【圧縮処理】 廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 【切断処理】 金属くず 【圧縮固化処理】 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず
特別管理 産業廃棄物	廃石綿等	(許可品目と処理内容) 収集運搬のみ該当しない

事業の内容と能力(中間処理)

許可の内容	産業廃棄物処分業 許可番号:00423120184
有効期限	令和4年9月1日~令和11年8月31日
許可行政	宮城県

中間処分-破碎施設 許可番号 03-37-0	廃プラスチック類	14.4 トン/日
	紙くず	13.5 トン/日
	ゴムくず	16.4 トン/日
	金属くず	25.2 トン/日
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	21.6 トン/日
中間処分-破碎施設 許可番号 03-36-1	木くず	62.0 トン/日
中間処分-破碎施設 許可番号 03-9-0	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず がれき類	647.4 トン/日
中間処分-破碎施設	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏ボードに限る)	20.0 トン/日
中間処分-圧縮施設	廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	20.0 トン/日
中間処分-切断施設	金属くず	9.7 トン/日
中間処分-圧縮固化施設	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず	3.96 トン/日

事業の内容と能力 一般廃棄物処理業許可（中間処理）

許可の内容	一般廃棄物処理業 大郷町第 34007 号
有効期限	令和 4 年 10 月 15 日 ~ 令和 6 年 10 月 14 日
許可行政	大郷町（宮城県黒川郡大郷町）
許可品目	木くず類、廃プラスチック類、がれき類

事業の内容と能力（産業廃棄物収集運搬）

行政 許可番号	有効期限	許可品目
宮城県 第 00403120184	令和 4 年 7 月 6 日～ 令和 11 年 7 月 5 日	廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、がれき類、 繊維くず、ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、燃え殻、 廃油、廃酸、廃アルカリ、鉱さい、ばいじん、動植物性残さ、 汚泥（含水率85%以下に限る）（石綿含有産業廃棄物を含む）
岩手県 第 00300120184	令和 4 年 9 月 13 日～ 令和 11 年 9 月 12 日	廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、がれき類、 繊維くず・ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 汚泥（含水率85%以下に限る） （石綿含有産業廃棄物を含む）
福島県 第 00707120184	令和 5 年 3 月 3 日～ 令和 12 年 2 月 17 日	廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、がれき類、繊維くず、 ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず （石綿含有産業廃棄物を含む）
山形県 第 00609120184	令和 5 年 2 月 9 日～ 令和 12 年 2 月 2 日	廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、がれき類、繊維くず、 ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず （石綿含有産業廃棄物を含む）

事業の内容と能力（特別管理産業廃棄物収集運搬）

行政 許可番号	有効期限	許可品目
宮城県 第 00403120184	令和 4 年 7 月 6 日～ 令和 11 年 7 月 5 日	廃石綿等

事業の内容と能力（一般廃棄物収集運搬）

行政 許可番号	有効期限	許可品目
大郷町 （宮城県黒川郡大郷町） 大郷町 32006 号	令和 4 年 10 月 15 日～ 令和 6 年 10 月 14 日	事業系 可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ （但し、木くず類、廃プラスチック類、がれき類は事業系に限定しない）

車両と設備

運搬車両(施設)の種類(車両形式・積載量)と数量(台数)

一般廃棄物		産業廃棄物		特別産業廃棄物	
車両の種類	台数	車両の種類	台数	車両の種類	台数
キャブオーバー	5台	キャブオーバー	5台	キャブオーバー	5台
ダンプ	1台	ダンプ	1台	ダンプ	1台
脱着装置付コンテナ	3台	脱着装置付コンテナ	3台	脱着装置付コンテナ	3台

中間処理施設の種類及び処理能力

施設名	許可品目	機械名	台数	処理能力	
木くず 破砕施設	木くず	二軸破砕機 MAGMA50	1台	62.0 ㍉/日	
		縦型粉砕機 VS800	2台	31.0 ㍉/日 ×2台 62.0 ㍉/日	
廃プラスチック類 の破砕施設	廃プラスチック類、 紙くず、繊維くず、 ゴムくず、金属くず、 ガラスくず・コンクリート くず及び陶磁器くず	二軸破砕機 WRC1000	1台	廃プラスチック類	14.4 ㍉/日
				紙くず	13.5 ㍉/日
				繊維くず	16.4 ㍉/日
				ゴムくず	16.4 ㍉/日
				金属くず	25.2 ㍉/日
ガラスくず・コンクリート くず及び陶磁器くず	21.6 ㍉/日				
がれき類 の破砕施設	がれき類 ガラスくず・コンクリート くず及び陶磁器くず	Wロール回転式破砕機 RC30	1台	647.4 ㍉/日	
		ジョークラッシャー AC4220B	1台	700.0 ㍉/日	
圧縮施設	廃プラスチック類、紙くず、 繊維くず、ガラスくず・コンクリ ートくず及び陶磁器くず	圧縮梱包機 PL2000F	1台	20.0 ㍉/日	
廃石膏ボード 破砕施設	ガラスくず・コンクリート くず及び陶磁器くず (廃石膏ボードに限る)	破砕分別装置 RECOM400MS-A	1台	20.0 ㍉/日	
金属切断施設	金属くず	金属切断機 AC250型	1台	9.7 ㍉/日	
圧縮固化施設	廃プラスチック類、 紙くず、繊維くず、 木くず	小型RPFユニット DYZZER	1台	3.96 ㍉/日	

重機

機種	メーカー	形式	バケット容量など
フォークリフト	トヨタL&F	02-8FD30	3㍉ 回転フォーク付き
フォークリフト	トヨタL&F	02-8FD30	3㍉ 回転フォーク付き
フォークリフト	三菱ロジスネクスト	F18D-76447	2.5㍉ ハイマストヒンジド付き
油圧ショベル	KOBELCO	SK135SRD-2	全旋回フォーク付き
油圧ショベル	KOBELCO	SK135SRD-2	全旋回フォーク付き
油圧ショベル	KOBELCO	SK135SRD	全旋回フォーク付き
油圧ショベル	KOBELCO	SK210D-9	0.8m ³
ホイールローダー	日立建機	ZW180-6	3.0m ³
ロードスイパー	葺王産業	アルマジロ	-
ハイマグネット	植松電気	ハイマツTR	-
小割マグネット	日本ニューマチック工業	G20	-

処理実績

処理実績(収集運搬及び中間処理)

項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度
中間処理	トン	23,034.9	21,313.4	19,229.2
一般廃棄物運搬量	トン	運搬無し	運搬無し	運搬無し
産業廃棄物運搬量	トン	12,058.55	14,494.82	12,150.24
特別管理廃棄物収集運搬量	トン	0	0	0

種類別収集運搬実績

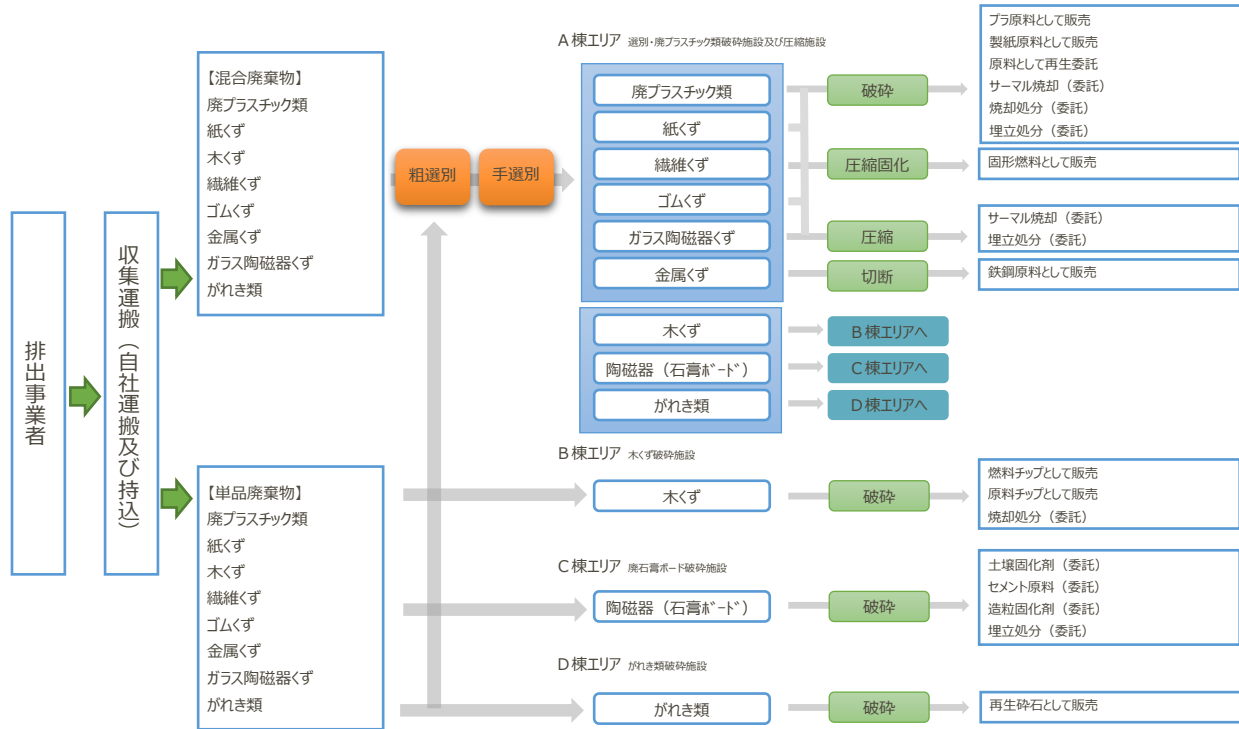
産業廃棄物

単位/ + 交付日付	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	種類別合計
221:建設汚泥 合計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
600:廃プラスチック類 合計	125.020	154.730	153.540	102.220	78.220	84.530	122.260	99.590	135.320	93.790	109.400	136.960	1395.580
710:建設工事の紙くず 合計	2.070	1.700	2.820	4.220	3.560	12.500	7.000	7.591	7.910	9.110	7.390	10.600	76.471
810:建設工事の木くず 合計	59.480	59.880	48.380	84.470	57.300	105.150	87.640	77.290	71.520	48.746	50.480	84.970	835.306
910:建設工事の繊維くず 合計	8.460	0.000	14.520	0.440	1.330	14.190	6.110	0.320	7.730	6.490	0.680	0.720	60.990
1200:金属くず 合計	4.230	3.710	3.660	8.450	6.310	11.310	12.060	7.300	4.770	5.710	10.300	8.730	86.540
1300:ガラス・陶磁器くず 合計	51.670	54.330	56.220	25.940	28.400	47.810	39.650	79.600	69.960	34.560	50.450	44.050	582.640
1322:石膏ボード 合計	189.400	152.160	172.950	178.670	105.150	113.540	112.060	130.220	210.400	128.680	136.520	188.270	1818.020
1500:がれき類 合計	6.490	1.700	39.150	1.200	0.540	22.650	4.940	0.000	2.180	2.060	0.000	0.000	80.910
1501:コンクリート破片 合計	291.910	244.230	236.560	155.750	397.110	434.940	192.760	131.070	107.990	90.920	190.110	944.990	3418.340
1502:アスファルト・コンクリート破片 合計	654.480	251.660	43.680	91.400	1.300	145.450	12.700	11.990	4.810	14.620	26.260	62.300	1320.650
2010:安定型建設混合廃棄物 合計	10.130	12.300	25.000	6.400	27.010	39.350	84.260	78.520	44.410	28.340	22.540	16.480	394.740
2200:管理型混合廃棄物 合計	185.480	145.450	142.570	165.600	162.430	182.280	186.760	166.940	187.260	180.030	160.440	200.660	2065.900
2497:石綿含有廃棄物・管 合計	0.000	4.700	0.250	2.250	0.400	0.100	0.300	1.950	2.600	0.000	0.000	1.600	14.150
月別合計	1588.820	1086.550	939.300	827.010	869.060	1213.800	868.500	792.381	856.860	643.056	764.570	1700.330	12150.237

特別管理産業廃棄物

単位/ + 交付日付	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	種類別合計
7421:特別管理・廃石綿等 合計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
76:廃油	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
25:水銀使用製品産業廃棄物	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
月別合計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

処理工程図



種類別処理実績

廃棄物の種類	処分方法	(単位：t)												品目合計
		受入量	令和4年					令和5年						
木くず	破 碎	197.24	148.91	206.74	238.11	180.40	224.02	215.59	177.76	201.69	151.96	157.21	203.14	2,302.77
	圧 縮													0.00
	切 断													0.00
	合計(受入量)	197.24	148.91	206.74	238.11	180.40	224.02	215.59	177.76	201.69	151.96	157.21	203.14	2,302.77
がれき類	破 碎	921.85	652.25	642.08	690.41	685.89	720.79	634.91	497.74	458.82	494.09	1,217.40	1,119.84	8,736.07
	圧 縮													0.00
	切 断													0.00
	合計(受入量)	921.85	652.25	642.08	690.41	685.89	720.79	634.91	497.74	458.82	494.09	1,217.40	1,119.84	8,736.07
紙くず	破 碎	3.02	2.31	10.11	5.69	6.75	10.67	7.70	15.28	8.73	10.49	16.66	14.26	111.67
	圧 縮													0.00
	切 断													0.00
	合計(受入量)	3.02	2.31	10.11	5.69	6.75	10.67	7.70	15.28	8.73	10.49	16.66	14.26	111.67
繊維くず	破 碎	0.78	3.21	3.14	3.00	2.54	4.22	7.92	1.89	1.50	3.87	2.33	5.52	39.92
	圧 縮													0.00
	切 断													0.00
	合計(受入量)	0.78	3.21	3.14	3.00	2.54	4.22	7.92	1.89	1.50	3.87	2.33	5.52	39.92
金属くず	破 碎	39.77	39.21	39.16	44.77	41.81	46.82	48.78	43.80	41.33	41.21	46.20	43.92	516.78
	圧 縮													0.00
	切 断													0.00
	合計(受入量)	39.77	39.21	39.16	44.77	41.81	46.82	48.78	43.80	41.33	41.21	46.20	43.92	516.78
廃プラスチック類	破 碎	353.71	385.54	372.32	321.49	292.16	275.07	258.48	236.20	257.85	234.99	221.23	315.65	3,524.69
	圧 縮													0.00
	切 断													0.00
	合計(受入量)	353.71	385.54	372.32	321.49	292.16	275.07	258.48	236.20	257.85	234.99	221.23	315.65	3,524.69
ガラス陶磁器くず (石膏ボード)	破 碎	136.94	117.54	148.74	130.83	49.78	67.81	67.44	116.83	171.82	183.98	127.47	134.43	1,453.61
	圧 縮													0.00
	切 断													0.00
	合計(受入量)	136.94	117.54	148.74	130.83	49.78	67.81	67.44	116.83	171.82	183.98	127.47	134.43	1,453.61
ガラス陶磁器くず	破 碎	198.37	206.43	236.83	200.30	205.13	165.76	194.95	220.86	242.20	167.32	183.79	186.66	2,408.60
	圧 縮	10.73	0.00	11.78	11.53	12.46	11.92	11.85	10.52	10.80	21.34	10.88	11.28	135.09
	切 断													0.00
	合計(受入量)	209.10	206.43	248.61	211.83	217.59	177.68	206.80	231.38	253.00	188.66	194.67	197.94	2,543.69
受入量合計		1,862.41	1,555.40	1,670.90	1,646.13	1,476.92	1,527.08	1,447.62	1,320.88	1,394.74	1,309.25	1,983.17	2,034.70	19,229.204

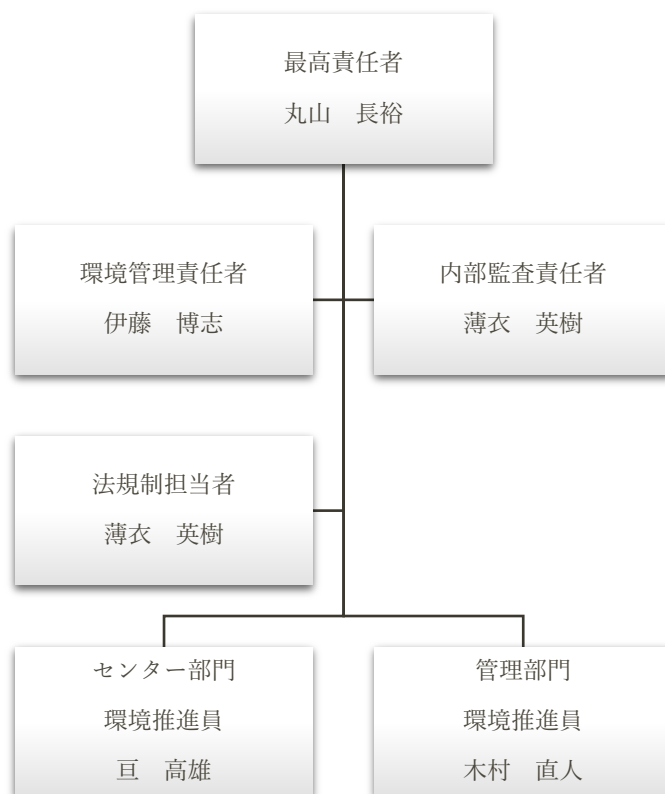
*ゴムくずの処分実績なし

廃棄物の処理料金

運搬距離、廃棄物内容、回収形態等により、都度見積もりをおこなう。

環境マネジメントシステム

環境活動の取り組み体制



環境管理責任者:伊藤 博志 担当者連絡先 :TEL:022-359-5314 FAX:022-359-5319

みちのく EMS 登録情報

登録日	2014年11月29日
登録期限	2023年11月28日
登録番号	みちのく EMS 優良産廃処理業者用 14008
登録範囲	産業廃棄物、特別産業廃棄物並びに一般廃棄物の収集運搬及び産業廃棄物の処分(中間処理)
対象事業所	おおさとリサイクルセンター 宮城県黒川郡大郷町川内字中埜山 1 番 33

環境方針

基本理念

MKエコプラント株式会社は、産業廃棄物再資源化によるリサイクル事業を通じ、地球温暖化抑制等の地球環境問題を人類永久の課題と認識すると共に、資源循環型社会の形成に向けて貢献する事業活動を行います。

環境方針

1. 環境マネジメントシステムの構築と実施運用及び継続的改善を通じて環境保護を推進するとともに環境パフォーマンスの向上を達成します。
2. 産業廃棄物の適正処理を通じて、リサイクルの推進を行うことにより環境保護の取り組みを継続的に改善します。また、環境汚染の予防に努めます。
3. 当社に関わる順守義務を満たした活動を徹底します。
4. 環境目標を設定し、定期的に見直し改善します。
5. 環境方針は全従業員及び当社に係わる人に周知し、一般社外にも公開します。

2022年4月1日

MKエコプラント株式会社

おおさとリサイクルセンター

代表取締役社長 丸山 長裕

目標(2021年度以降の環境目標)

目標	基準 2019年度	2020年度 2020年4月1日~ 2021年3月31日	2021年度 2021年4月1日~ 2022年3月31日	2022年度 2022年4月1日~ 2023年3月31日
廃棄物受入量に対する廃棄物の最終処分量(%)	2464.97トン 10.07%	10.06%	10.05%	10.04%
廃棄物受入量に対する廃棄物の焼却処分量(%)	0.00トン 0.00% 補正後0.08%	0.07%	0.06%	0.05%
処理エネルギー効率(電力) (消費電力 kWh/処理1トン)	182,461 kWh/年 7.45 kWh/トン 95.2tCO2/年	7.44 kWh/トン	7.43 kWh/トン	7.42 kWh/トン
処理エネルギー効率(軽油) (消費軽油 ㍈/処理1トン)	181,230 ㍈/年 7.40 ㍈/トン 467.6tCO2/年	7.39 ㍈/トン	7.38 ㍈/トン	7.37 ㍈/トン
処理エネルギー効率(ガソリン) (消費ガソリン ㍈/処理1トン)	5,927 ㍈/年 0.24 ㍈/トン 13,8tCO2/年	0.23 ㍈/トン	0.22 ㍈/トン	0.21 ㍈/トン
処理使用水削減 (消費水 ㍈/処理1トン)	1,536 m ³ 0.06 m ³ /トン	0.059 m ³ /トン	0.058 m ³ /トン	0.057 m ³ /トン
グリーン購入の推進	9品目	10品目	廃止 維持管理に移行	
事業系一般廃棄物の削減 毎年1枚削減	157	156	155	154

東北電力(平成30年度実績)0.000522t-CO₂/kWh、環境省(平成30年度実績)軽油 2.58 t-CO₂/kl、環境省(平成30年度実績)ガソリン 2.32 t-CO₂/kl

環境目標と実績(パフォーマンス評価表) 2022 年度実績

目標		実績	評価
廃棄物受入量に対する廃棄物の最終処分量(%)	10.04%	10.22%	未達成
廃棄物受入量に対する廃棄物の焼却処分量(%)	0.05%	2.04%	未達成
処理エネルギー効率(電力)(消費電力 kWh/処理1トン)	7.42kWh/トン	7.72kWh/トン	未達成
処理エネルギー効率(軽油)(消費軽油kg/処理1トン)	7.37 kg/トン	7.11 kg/トン	達成
処理エネルギー効率(ガソリン)(消費ガソリンkg/処理1トン)	0.21 kg/トン	0.21 kg/トン	達成
処理使用水削減(消費水m ³ /処理1トン)	0.057 m ³ /トン	0.07 m ³ /トン	未達成
事業系一般廃棄物の削減	154 枚	154 枚	達成

※CO2 総排出量 439.6t(電力 77.5t、軽油 352.7t、ガソリン 9.4t)

具体的環境活動の評価

【半期】

受入量の減少に伴い分別の徹底が実施できた結果、最終処分及び単純焼却の量(%)が抑えられたが、破碎機の老朽化が原因と思われるが、処理に必要な破碎回数が増加した感があり、結果、電力消費量が増加した。重機や車両による軽油の消費は受入量の減少に伴い減少した。処理効率の若干の悪化に加えて、市場活動の停滞に伴い、収集運搬が若干非効率的になったことも経費消費の増加につながった。営業車両のガソリンは前年度の同様の指数となった。粉塵対策とバランスを取りながらの散水を行っているため若干の水の消費量の増加があった。事業系一般廃棄物は異常な結果を示すことはなかった。7月に場内災害が発生してしまったが、再発防止を実施した。

【年度評価】

受入量の減少に伴い丁寧な処理が実践できたが、設備の老朽化が処理エネルギーの無駄な消費に繋がってしまった年度であった。分別の徹底によって最終処分及び単純焼却は目標値までは到達できなかったが前年度よりは抑えることができた。しかし、電力と軽油のエネルギー関連の消費が反比例してしまった。粉塵対策を重視しつつの節水散水を行ったが、水の消費は微増となった。営業活動は例年通りであり、また、事業系一般廃棄物は異常な結果を示すことはなかった。8月以降構内災害及び設備故障は発生していない。

今後の課題

ウクライナ情勢の安定化は不透明なため燃料費の高騰傾向は今後も見通しが立たないので、効率的な処理の実践していきたい。地球温暖化による気候変動による自然災害の増加は懸念できないためこれら予期せぬ災害廃棄物に対応できる組織力を維持しつつ、再資源化の取組みを強化していく。燃料費高騰対策と再資源化のさらなる推進のため排出事業者変分別廃棄物のお願いも継続して行っていく。

基準 2022 年度	目標	活動計画	今後
1965.63 トン 10.22 %	廃棄物受入量に対する廃棄物の最終処分量 (%) 毎年 0.01 %削減	業務手順に従った選別の徹底と効率的な処理にて最終処分量を減らす努力をしていく	目標として継続していく
392.20 トン 2.04 %	廃棄物受入量に対する廃棄物の焼却処分量 (%) 毎年 0.01 %削減	業務手順に従った選別の徹底と効率的な処理にて単純焼却量を減らす努力をしていく	目標として継続していく
148,493 kWh/年 7.72kWh/トン	処理エネルギー-効率(電力) 毎年 0.01 kWh/トン削減 (消費電力 kWh/処理 1 トン)	効率的な処理を心がけ無駄な稼働を削減し、省エネに取り組む 点検や維持管理を行い設備面での負荷を減らす	目標として継続していく
136,700 ㍉/年 7.11 ㍉/トン	処理エネルギー-効率(軽油) 毎年 0.01 ㍉/トン削減 (消費軽油 ㍉/処理 1 トン)	効率的な収集運搬を行う エコドライブを推奨する	目標として継続していく
4,035 ㍉/年 0.21 ㍉/トン	処理エネルギー-効率(ガソリン) 毎年 0.01 ㍉/トン削減 (消費ガソリン ㍉/処理 1 トン)	継続してエコドライブに心がけていく	目標として継続していく
1,355 m ³ 0.07 m ³ /トン	処理使用水削減 毎年 0.001 m ³ /トン削減 (消費水 m ³ /処理 1 トン)	粉塵対策と節水のバランスを取りながら効率的な使用を心がける	目標として継続していく
154 枚	事業系一般廃棄物の削減 毎年 1 枚削減	極力満杯になるまで廃棄せず効率的な使用を心がけていく	目標として継続していく

順守義務への適合状況（環境関連法規の順守状況）

当社の事業活動に制約を受ける環境関連法規制等については、順守状況を定期的に確認し、評価の結果、違反はなかった。運用期間中に順守義務の逸脱や訴訟などはなかった。

2022年9月30日 順守評価の実施（下記が評価記録）

順守義務	規制事項	当社の管理	該当有無	評価結果	詳細
家電リサイクル法	ブラウン管・液晶・プラズマテレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・エアコンについて法律に基づいて処理をする。(50条)	規制事項該当品を廃棄する際に指定業者による引取を依頼しているか	無し	—	廃棄の該当無し
消防法	指定数量以上の危険物を保管する場合は、消防署に届出を行う。(条例)	指定数量以下の保管	○	✓	消防点検
オート法	特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律で特定原動機及び特定特殊自動車について技術上の基準を定め、基準適合車の使用によりガスの排出を抑制する。(4条)	特定自主点検の実施	○	✓	重機 特定自主点検 実施確認
労働安全衛生法	事業場等の従業員や契約業者（作業員）の健康や安全を確保し、労働災害発生防止をそれぞれの法で規制する。人体に影響する化学物質等、有害物質等に関する予防、防止をそれぞれの法で規制する。	定期健康診断の受診	○	✓	問題なく受診している
廃棄物処理法	一般廃棄物の収集運搬及び処分を業として行う者は、営業を行おうとする区域を管轄する市町村長の許可を受けなければならない。(7条)	一般廃棄物処分許可証の確認	○	✓	許可証確認 優良認定
	産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の収集運搬を業として行う者は営業を行おうとする該当する区域を管轄する都道府県知事の許可を受けなければならない。(14条)	産業廃棄物処分許可証の確認	○	✓	許可証確認 優良認定
	産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の収集運搬及び処分を業として行う者は営業を行おうとする該当する区域を管轄する都道府県知事の許可を受けた者は、産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）許可証を収集運搬車両に備え付けなければならない。又収集運搬中は管理票（マニフェスト）を受け取る。収集運搬車両は両側面に許可番号と許可名称を記載しなければならない。(12条)	産業廃棄物処理許可証の確認と車輛の確認	○	✓	許可証確認 車輛確認
	前項の許可は、一般廃棄物の収集運搬及び処分に関しては市町村長の許可は2年、産業廃棄物の業に関しては都道府県知事の許可5年を下らない期間であって該当許可に係る事業で定める期間毎に更新を受けなければならない。(8条)	一般廃棄物・産業廃棄物処分許可証の確認又更新講習会の確認	○	✓	許可証確認
	産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の委託に関する契約は事前に別途行い又、産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の委託を受ける場合は管理票（マニフェスト）を受領し、内容を確認し業務を行う。又、委託された産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）については、保管場所を定め掲示をして適切に保管する。	マニフェスト確認	○	✓	マニフェスト確認
	管理票（マニフェスト）は、運搬受託者（運搬業者）は、運搬を終了した日から10日以内に、B2票を事業者（排出者）に送付する。	B2票を10日以内に排出業者に送付しているか	○	✓	送付確認
	処分受託者 処分業者は、処分が終了した日から10日以内にD票を事業者（排出者）に、C2票を運搬受託者に管理票を送付する。	C2票を運搬委託者に送付しているか	○	✓	送付確認
	E票の送付（ア）処分受託者が中間産業廃棄物を排出し、その処分を委託した場合には、その最終処分を確認した日から10日以内にE票を事業者（排出者）に送付する。（イ）処分委託者が最終処分を行ってから10日以内にE票を事業者（排出者）に送付する。	最終処分確認日から10日以内にE票を事業者（排出者）・E票を事業者（排出者）に送付	○	✓	送付確認
	電子マニフェスト使用義務（特管物多量排出事業場）の排出事業者への対応	該当業者があれば電子マニフェストで対応	○	無し	該当事業者なし
	該当マニフェストの交付状況及び実績報告義務。(12条)	実績の報告をしているか	○	✓	報告済み
廃棄物処理法	水銀使用製品廃棄物の受入	受入しないこと	○	✓	受入なし
	水銀使用製品廃棄物の収集運搬	破損させないような梱包・運搬の実施	○	✓	問題なし
プラスチック資源循環促進法	廃プラスチック類の受入	再資源化の取組み	○	✓	問題なし
計量法	計量器の基準を定め、適正な計量の実施を確保する。(20条)	校正	○	✓	定期的に点検実施

順守義務	規制事項	当社の管理	該当有無	評価結果	詳細
クレーン等安全規則	エンジンの点検	特定自主点検の実施	○	✓	年次点検を確認した
川内流通工業団地公害防止協定	大気汚染防止と対策 (大気汚染防止法)	排ガス規制対応の重機の使用 粉塵対策(建物管理)	○	✓	問題なし
	水質汚濁防止対策 (水質汚濁防止法)	雨水以外の排水はない。集水 樹と側溝の管理 油水分離槽の設置 設備の保守点検	○	✓	濃度計量証明書
	騒音振動防止対策	騒音 55dB、振動 60dB 作業時間 8時から18時	○	✓	計量証明書 騒音 50dB、 振動 34dB
	悪臭防止対策	取扱廃棄物の指定 悪臭を放つ廃棄物の取扱拒否	○	無し	悪臭廃棄物の 取扱無し
	地下水汚染防止対策	構内のどまこ、アスファルト舗装	○	✓	設備保全問題 なし
	土壌汚染防止対策	構内のどまこ、アスファルト舗装	○	✓	設備保全問題 なし
	地盤沈下対策	構内のどまこ、アスファルト舗装	○	✓	設備保全問題 なし
	化学物質対策	取扱無し	—	無し	取扱無し
	産業廃棄物処理	業務手順に従った出規制処理	○	✓	特に問題なし
	環境保全計画書の提出	施設維持管理にて対応	○	✓	施設維持管理
	情報公開	開示要請があれば対応	無し	○	
	工場の見学受入	見学要請があれば対応	無し		
	景観の保全	設備維持管理にて対応	○	✓	施設維持管理
	交通公害対策	交通安全の推進	○	✓	交通事故防止
管理組合への加入	定期総会への参加	○	✓	定期総会資料	
建設副産物適正処理推進要項	コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊、木材、汚泥、混合物、廃石膏ボード等	適正処理	○	✓	適正処理の実 施確認
小型家電リサイクル法	該当品目の廃棄に関する規制	廃棄について	無し	○	
道路交通法	過積載の防止、車輛の適合性(車検)、交通ルールへの厳守	計量 車検	○	✓	
フロン排出抑制法	エアコンの四半期ごとの点検重機のエアコンの点検 点検・整備の記録の管理	点検実施点検整備記録の保管	○	✓	点検実施確認 点検記録の保 管確認
新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針	感染対策の実施	・3つの密を避ける ・換気、手洗い、咳エチケット等 の感染防止行動	○	✓	
受入基準	2次委託先 販売先の受入基準	受入準備準拠 クレームがないこと	○	✓	

内部監査・外部監査の報告

監査・審査	実施日	範囲	チーム	結果
内部監査	2023年3月24日	おおさとリサイクルセンター	内部監査員2名	不適合0件 改善事項1件 観察事項0件 推奨事項0件
優良産廃 サーベイランス	2022年11月28日	おおさとリサイクルセンター	みちのくEMS 審査員	不適合0件 改善事項0件 観察事項0件 推奨事項0件

マネジメントレビュー（最高責任者による全体の評価見直しの結果）

2023年4月1日に実施。ウクライナ情勢で燃料費の高騰などすべてが順調とは言えない運用期間であったが、受託した廃棄物は問題なく処理を進め、資源の循環に貢献できた。全体的には問題なく環境マネジメントシステムは運用できた。

コミュニケーション

2022年5月24日	内容 第1回役員会（コロナ感染防止により書面決議） ・年間スケジュールについて ・役員ローテーション等について
2022年6月9日	内容 騒音振動測定 測定4カ所（騒音4回、振動2回） 水質検査実施 測定2カ所（調整池、別所川合流地点）
2022年6月28日	内容 団地内調整池等草刈り 1回目
2022年7月19日	内容 第2回粉じん濃度測定 測定5カ所（団地内2、安戸地区2、役場1）
2022年10月14日	内容 団地内調整池等草刈 2回目団地内清掃
2022年10月17日	内容 団地内清掃
2022年12月19日	内容 第3回粉じん濃度測定 測定5カ所（団地内2、安戸地区2、役場1）

2023年3月1日	内容 会計監査
2023年3月3日	内容 第2回役員会 ・総会について 等